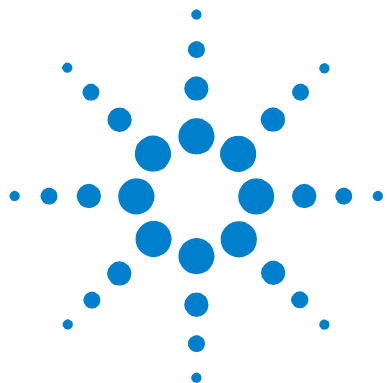




Agilent Cerity ネットワークデータ システム 医薬品 QA/QC 向け スタートガイド

Cerity の起動と Cerity ヘルプ

このクイックリファレンスガイドは、Cerity ネットワークデータシステム (NDS) 医薬品 QA/QC 向けを初めて使用する際のロードマップとして、またユーザー情報のガイドとして使用してください。

Cerity ヘルプ - マニュアルとオンラインヘルプ

システム管理者

インストールガイド ソフトウェアのインストールには、このガイドを使用します。

「システム管理」オンラインヘルプ 装置のセットアップ、ユーザーの追加など、システムを安全かつスムーズに動作させるための作業には、このオンラインヘルプを使用します。

テクニシャンとケミスト

コンセプトガイド - 全体像 ソフトウェアを使用する前に知っておく必要のある前提事項を紹介します。

入門ガイド 練習をとおしてセリティファーマ QA/QC アプリケーションの使用法を紹介します。

オンラインヘルプ [ヘルプ] メニューから、「使い方」ヘルプ、「リファレンス」ヘルプ、ラボの SOP、オンラインマニュアルなどのリソースにアクセスします。ユーザーインターフェイスの詳細について調べる場合は、クリックヘルプボタン ([?] ボタン) をクリックします。



検証担当者

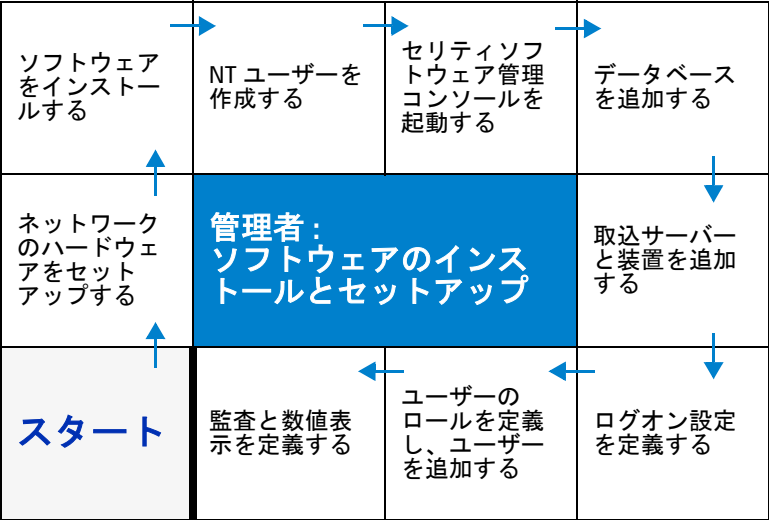
テクニカルリファレンスガイド このガイドには、規制中の標準化規定を満たすセリティシステムの機能、およびセリティファーマ QA/QC ネットワークデータシステムで使用する計算アルゴリズムとデータ解析アルゴリズムに関する情報が記載されています。



Agilent Technologies

管理者

次のロードマップはソフトウェアをインストールおよびセットアップするステップを示します。その下に、参照すべき資料を順を追って示します。



開始の手順

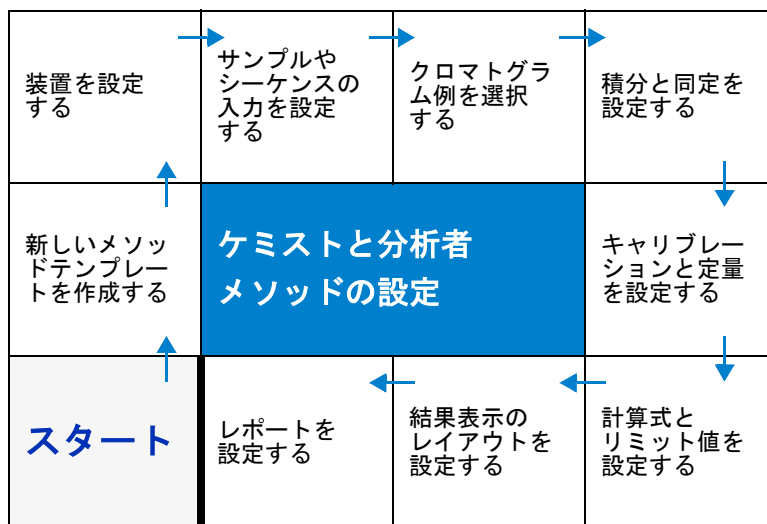
- 1 『コンセプトガイド』を読んで、セリティソフトウェア管理コンソール (第 1 章と第 5 章) とファーマ QA/QC アプリケーション (第 2 章) の「全体像」を理解します。
- 2 『インストールガイド』を参照してセリティネットワークデータシステムソフトウェアをインストールします。
- 3 [スタート] → [プログラム] → [アジレントセリティ] → [管理とメンテナンス] → [セリティソフトウェア管理コンソール] の順に選択します。
- 4 オンラインヘルプの『システム管理ガイド』を参照してユーザーとアプリケーションを設定します。

または、システム管理者のコース H2298A を受講します。

コースの詳細については、www.chem.agilent.com を参照してください。

ケミストと分析者

次のロードマップは、メソッドを設定するステップを示します。その下に、メソッドの設定とルーチンサンプルの分析で参照すべき資料を順を追って示します。



開始の手順

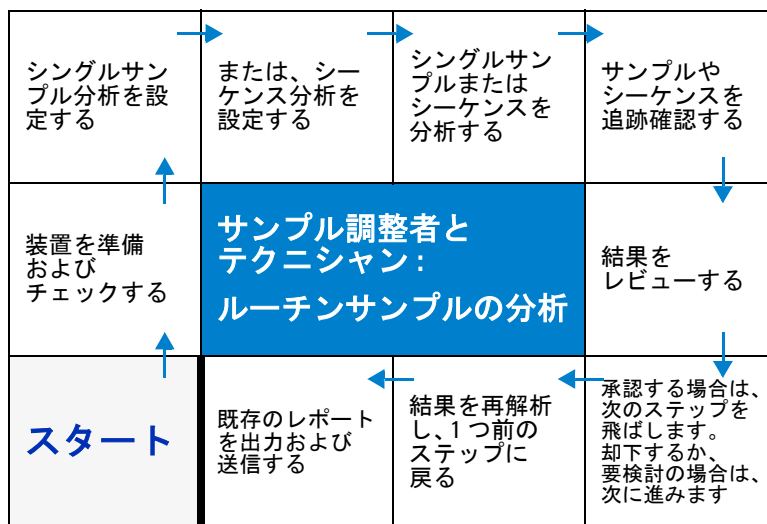
- 1 『コンセプトガイド』の第2章～第4章を読んで、ファーマ QA/QC アプリケーションの「全体像」を理解します。
- 2 [スタート] → [プログラム] → [アジレントセリティ] → [セリティファーマ QA/QC] の順に選択します。
- 3 『入門ガイド』の基本エクササイズと上級エクササイズを行って、メソッドの設定とサンプルの分析について学びます。5 ページの「今すぐサンプルを分析」に、『入門ガイド』のすべてのエクササイズがリストされています。

または、基本操作コース H2296A、次いで上級操作コース H2297A を受講します。

コースの詳細については、www.chem.agilent.com を参照してください。

サンプル調整者とテクニシャン

次のロードマップは、サンプルの連続分析を行うステップを示します。その下に、ルーチンサンプルの分析で参照すべき資料を順を追って示します。



開始の手順

- 1 『コンセプトガイド』の第2章「ファーマ QA/QC アプリケーションの基本」と第3章「サンプル分析」を読みます。
- 2 [スタート]→[プログラム]→[アジレントセリティ]→[セリティファーマ QA/QC]の順に選択します。
- 3 『入門ガイド』の「ルーチンサンプルの分析」の基本エクササイズを行います。
5 ページの「今すぐサンプルを分析」に、『入門ガイド』のすべてのエクササイズがリストされています。

または、ルーチンソフトウェア操作コース H2295A を受講します。

コースの詳細については、www.chem.agilent.com を参照してください。

今すぐサンプルを分析

分析者やサンプル調整者で、今すぐサンプルを分析する必要がある場合は、『入門ガイド』の「ルーチンサンプルの分析」の基本エクササイズに進みます。管理者が必要なソフトウェアをすでにセットアップしているかどうかを確認してください。

ルーチンサンプルの分析

VWD 検出器を備えた Agilent 1100 を使用する場合は、これらのエクササイズを実行するためにメソッドを設定する必要はありません。そうでない場合は、メソッドを設定します。

基本

- 演習 1 – 「装置を平衡化する」
- 演習 2a – 「シングルサンプルを分析して、クロマトグラム例を生成する」
- 演習 2b – 「シングルサンプルのグループを分析して、化合物を同定する」
- 演習 3a – 「シーケンスを分析して、一点検量線法で化合物を定量する」
- 演習 3b – 「結果を再積分して再解析する」

上級

- 演習 4a – 「シーケンスを分析して、多点検量線法で化合物を定量する」
- 演習 4b – 「メソッドのサンプル変数を変更し、再解析する」
- 演習 5a – 「シーケンスを分析して、不純物を定量する」
- 演習 5b – 「別のメソッドを使用して再解析する」

メソッドの設定

基本

- 演習 1 – 「平衡メソッドを設定する」
- 演習 2 – 「シングルサンプルのメソッドを設定して、化合物を同定する」
- 演習 3 – 「一点検量線を持つシーケンスメソッドを設定する」

上級

- 演習 4 – 「多点検量線を持つシーケンスメソッドを設定する」
- 演習 5 – 「シーケンスのメソッドを設定して不純物を定量する」



Agilent Technologies

© Agilent Technologies, Inc. 2002

このマニュアルは米国著作権法および国際著作権法によって保護されており、Agilent Technologies, Inc. の書面による事前の許可なく、このマニュアルの一部または全部を電子的な格納と取得、外国語への翻訳などのいかなる方法によっても複製することは禁止されています。

マニュアル番号

G4000-96030

エディション

2002 年 5 月 第 1 版

Printed in Germany

Agilent Technologies Deutschland GmbH
Hewlett-Packard-Strasse 8
76337 Waldbronn, Germany



G4000-96030